

令和6年度 事業計画

1. 総務広報委員会:委員長 下地 誠

- ①各媒体の活用(HPでの基本方針・組織図などの掲載)による広報の充実
- ②費用対効果を意識した各施策の取組み支援とフォロー
- ③多角的視点からの収入拡大策、支出削減策の検討・実施
- ④会則及び各規則の整備改正
- ⑤各種表彰への推薦の検討
- ⑥県民体育大会の開催支援
- ⑦事務局体制の整備・強化
- ⑧スポーツ団体ガバナンスコードへの適切な対応
- ⑨ハードコート化への継続した要請活動
- ⑩その他(中学部活動地域化・少年団育成、企画提案型競技力向上事業の各施策支援)

2. 審判委員会:委員長 大嶺 和己

- ①審判員の研修会の開催
- ②主要大会へのレフェリー、ロービングアンパイア、SCUの派遣・調整
- ③審判員の活用
- ④B級審判員の養成
- ⑤審判実践講習会の開催
- ⑥ネットエントリーシステムやトーナメントプランナー(TP)の活用した、大会運営の効率化
- ⑦セルフジャッジ5原則の順守と推進
- ⑧沖縄オープン国際ベテラン選手権大会 および SENKO CUP in OKINAWA の審判支援
- ⑨第35回全国スポーツ祭典テニス大会の審判支援

3. 普及・指導委員会:委員長 大嶺 和己

■ 普及

- ①各地区のスポーツ少年団の底上げおよび中学校テニス部活動の地域移行支援を実施する
- ②西崎小学校体育授業(テニピン)を横展開しテニス普及を図る
- ③TENNIS PLAY & STAYの普及事業をスポーツ少年団や民間へ落とし込みを図る
- ④ジュニア委員会と連携し、ジュニア大会の初心者向けクラスをスターチャレンジ大会への適合化を図る
- ⑤沖縄県スポーツ少年団テニス交流大会の実施、定期開催
- ⑥スポーツ医・科学委員会と連携し、スポーツ少年団を中心としたタレント発掘を図る
- ⑦中体連と連携し、中学生テニス講習会の開催
→5月に開催。参加者数:215名(初心者:116名、経験者:99名)
- ⑧ホームページ、SNS(Facebook)を活用した情報発信
- ⑨車いすテニスの普及支援

■ 指導

- ①スポーツ指導者の活用、指導ノウハウの拡充。
- ②ジュニア委員会および強化委員会と連携し、指導者向け講習会を開催
(オンライン講習やビデオ講習を含む)
- ③コーチ2養成講習会の開催
(コーチ1は別途希望調査を実施し、15名超で令和7年度に開催検討)
- ④沖縄トレセンの活動支援、育成強化ノウハウの蓄積

4. ジュニア委員会:委員長 仲田 奨司

- ①沖縄・兵庫ジュニア交流事業の開催
- ②全国選抜九州地域予選大会の開催・運営
- ③主催・主管大会開催(ドロー会議・大会運営)

- ④沖縄トレセン運営(医・科学委員会と連携 / 強化委員会との連携)
- ⑤ジュニア合宿・対抗戦への参加(U12・U14九州地区強化対抗等)
- ⑥ジュニアポイント表の公表

5. 強化委員会:委員長 平良和己

- ①国体強化/国体予選会の開催
- ②今年度の兵庫ジュニア交流(島田杯)の開催(ジュニア委員会と連携)
- ③競技力向上対策事業(一般配分及び協会事業)の計画/実施/報告をジュニア委員会と連携
- ④冬場の県内合宿の誘致と開催(トロピカルカップ等)本年度も1,2月実施予定。
- ⑤トレセン事業の実施(ジュニア委員会と連携)
- ⑥R6企画提案型競技力向上対策事業の今年度事業実施計画書類作成(ジュニア委員会と連携)
- ⑦橋本総業と沖縄尚学高校女子が協働事業継続。海外遠征の実施やプロ選手を招いての練習会等を計画。

6. ベテラン委員会:委員長 小椋 芳子

- ①第53回新春テニストーナメント 兼 第24回米地杯の運営
- ②第15回沖縄ねんりんピックの運営
- ③ベテランテニスに係る事項(大会参加者の増強・ベテラン大会及びイベントの開催方法の検討など)

7. 競技・実業団委員会:委員長 佐久田 隆

■ 競技

- ①収益改善に向け主催大会等の見直し・開催/運営
・ベテラン種目の年齢区分見直しについて引き続き検討
・ランキングポイントの在り方(一般中級及び各年齢別種目)についての検討
- ②各大会の安定的な運営に向けた各種取り組み
- ③令和6年度年間行事(大会日程)の調整及び作成
・1年間の全ての大会要項(案)について、年度当初の公表に向けた検討

■ 実業団

- ①職域大会の開催(春季4月)/底辺拡大と参加チームの増加を図る。

8. スポーツ・医科学委員会:委員長 大城 英稔

- ①トレセン選手継続指導を来季も継続して実施。
- ②選手用コンディショニングアプリ運用スタート。実際の運用情報を各指導者向けに配信予定。
- ③totoコンディショニング講習会の受け入れを担当者とコミュニケーションをとり継続的に実施。
- ④育成・強化の為に施設整備について検討。
糸満市にスポーツ医科学拠点設置を実現し、施設を活用した取り組みを実施したい。(内容については検討段階)
- ⑤少年団からの有望選手(体格)の獲得方法と育成の仕組みについて検討
大嶺委員と連携しながら実現していきたい。(各少年団に足を運び測定を実施していきたい)

9. 市郡委員会:委員長 玉那覇 浩

- ①9月23日「テニスの日」:開催支援(南城市)
- ②県民体育大会の開催支援及び各市郡テニス協会との情報交換(11/16、17:那覇で開催予定)